

Title	編集後記
Sub Title	
Author	塩原, 良和(Shiobara, Yoshikazu)
Publisher	三田社会学会
Publication year	2019
Jtitle	三田社会学 (Mita journal of sociology). No.24 (2019. 7)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AA11358103-20190706-0224

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

編集後記

『三田社会学』第24号をお届けいたします。まず、前号に引き続き、今号でも編集委員会と事務局が緊密に連携を取り、編集作業を進めてきました。編集委員、事務局、幹事会の先生方、そしてアルバイトの大学院生のみなさんのおかげで、どうにか完成させることができました。厚く御礼を申し上げます。

本号には、昨年度の大会シンポジウムに基づく特集論文やコメント、5本の投稿論文、13本の書評と7本の著者リブライが掲載されております。また会員からの「ビューポイント」の寄稿があったため、紙幅の関係で、前年度大会自由報告者の大会報告要旨は掲載しませんでした。この規模の学会としては、きわめて充実した内容だと思います。これは近年の本学会員の活発な活動、そして慶應に関わる社会学系の研究者の人脈の発展を示すものであり、大変喜ばしいことだと感じております。

また本号には、例年よりも多くの論文が投稿されました。エントリーが13本、投稿が8本あり、査読・再査読を経て5本が掲載されました。査読をお引き受けいただいた先生方には、厳しくも建設的なコメントをいただきました。大学院生や若手研究者の投稿が多い本誌では、的確な査読コメントによる教育的効果がとても重要です。ご協力いただいた査読者のみなさまに改めて御礼申し上げます。ただし投稿数の増加に伴い査読者探し難航したことが、充実した査読体制の構築のための課題です。

なお、今年度も刊行にあたって三田哲学会から助成をいただきました。記して御礼申し上げます。

今期の編集委員会は本号をもって任期を終え、次号からは新たな体制のもとでの作業となります。この間、多くのみなさまのご協力をいただいたこと、改めて、厚く御礼申し上げます。

(編集委員長 塩原良和)

編集委員会

塩原良和 (委員長) 菅野博史 熊田俊郎 近森高明 山腰修三
佐川徹 (事務局) 竹ノ下弘久 (事務局)

題字は福沢諭吉による

三田社会学

第24号

発行 2019年7月6日

編集発行：三田社会学会

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45

慶應義塾大学文学部佐川研究室内

waraji.1125@gmail.com

印刷：梅沢印刷所

250部発行